

天満屋倉敷店 2013年4月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
3/29(金)～4/4(木)	<p>川原有造 水口智貴 ガラス工芸二人展</p> <p>1978年生まれで播磨ガラス工房チーフインストラクターであった川原氏と、1981年生まれで倉敷芸術科学大学工芸科ガラスコース出身の水口氏の若手注目作家によるコラボ展です。赤澤清和氏に師事されたお二人の、お洒落でモダンな、そして可愛い作品の数々をご覧ください。</p>
4/5(金)～4/11(木)	<p>～空と共に～ 山田夕香 絵画展</p> <p>このたび、倉敷天満屋初の絵画展を開催いたします。エネルギーに輝く太陽と、日々色やカタチを変える雲たち。私たちと共存する美しき空の表情と共に、パリの街を描いています。パリの表情が映える空と、パリへの想いを色にのせて独自の感性でナイフを中心とした技法で、キャンバスと会話するように生み出される豊穡の色彩と立体感のあふれる世界をご堪能ください。</p>
4/12(金)～4/18(木)	<p>倉敷天満屋新店開店5周年記念 岡山県重要無形文化財 吉本 正 作陶展</p> <p>備前を代表する吉本先生の約3年半ぶりの個展です。故藤原啓先生唯一の内弟子で師匠の「単純、明快」な作陶姿勢を受け継がれています。追求してきたのはたたら作りであり、用と美の相まった作品づくりのため土づくりに最もこだわっています。このたび、新店5周年記念として花入、茶碗、壺、徳利など50点以上の展覧です。</p>
4/19(金)～4/25(木)	<p>オールドノリタケ展</p> <p>明治中期から昭和初期にかけて日本で製造され、主にアメリカ・ヨーロッパへ輸出された陶磁器”オールドノリタケ”。当時の職人の優れた技術と芸術性が融合し、今、美術品として高い評価を受けています。花入、コーヒーカップ、皿など約70点の展覧です。</p>
4/26(金)～5/2(木)	<p>～花を描く、生への賛美～ 阿部 友子 日本画展</p> <p>幸せな時、悲しい時など、その時々自身の心境を反映させた花の絵は、いわば等身大の自画像です。作家の抱く独特のイメージを表現した作品の数々をご堪能ください。また、週刊ポスト「美しい日本画家」のグラビアで紹介され、将来を期待させる女流画家として注目を集めています。</p>

美術画廊営業時間 午前10時～午後7時30分
 いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。
※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問い合わせ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136